

■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会については毎年3月31日、 その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日
配当受領株主確定日	毎年3月31日及び中間配当を行うときは9月30日
1単元の株式の数	100株
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
郵便物送付及び電話照会先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 証券代行事務センター 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公告方法	電子公告の方法により行います。 なお、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない 事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載することといたします。 公告掲載URL (http://www.takaratomy.co.jp)
上場取引所	東京証券取引所

お知らせ

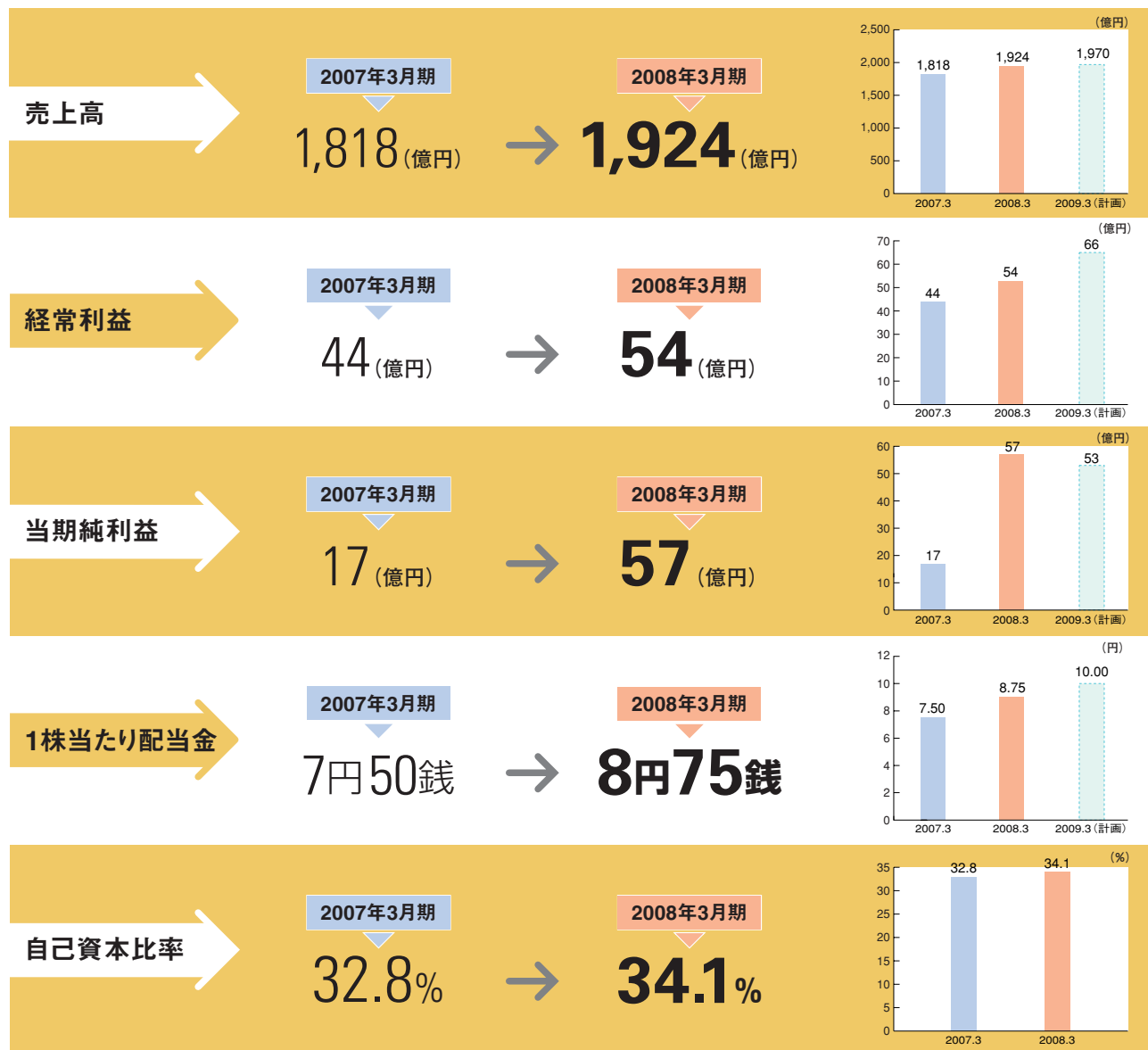
住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、下記株主名簿管理人中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル 0120-87-2031(24時間受付:自動音声案内)
- ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html



2008年3月期(第57期)
年次報告書
2007年4月1日～2008年3月31日





Message from the President

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期は、合併ショックとも言える初年度から飛躍的に転換を図った年と言えます。テレビゲーム市場はやや落ち着きを見せ始めたものの、一般玩具は依然として厳しい状況が続いており、その中であって弊社は定番商品を中心に、底堅く売上を確保してまいりました。加えて、世界最小の人型二足歩行ロボット「i-SOBOT」や赤外線無線操縦ヘリコプター「ヘリQ」、これまでおもちゃに縁がなかったシニア層まで取り込んだ家庭用そば打ち機「いえそば」、また映画化を受けて全世界で爆発的な人気となった「トランスフォーマー」など、積極的に攻めに転じる話題商品を次々と発売し、ヒットを生み出す力も備わってきていると感じております。

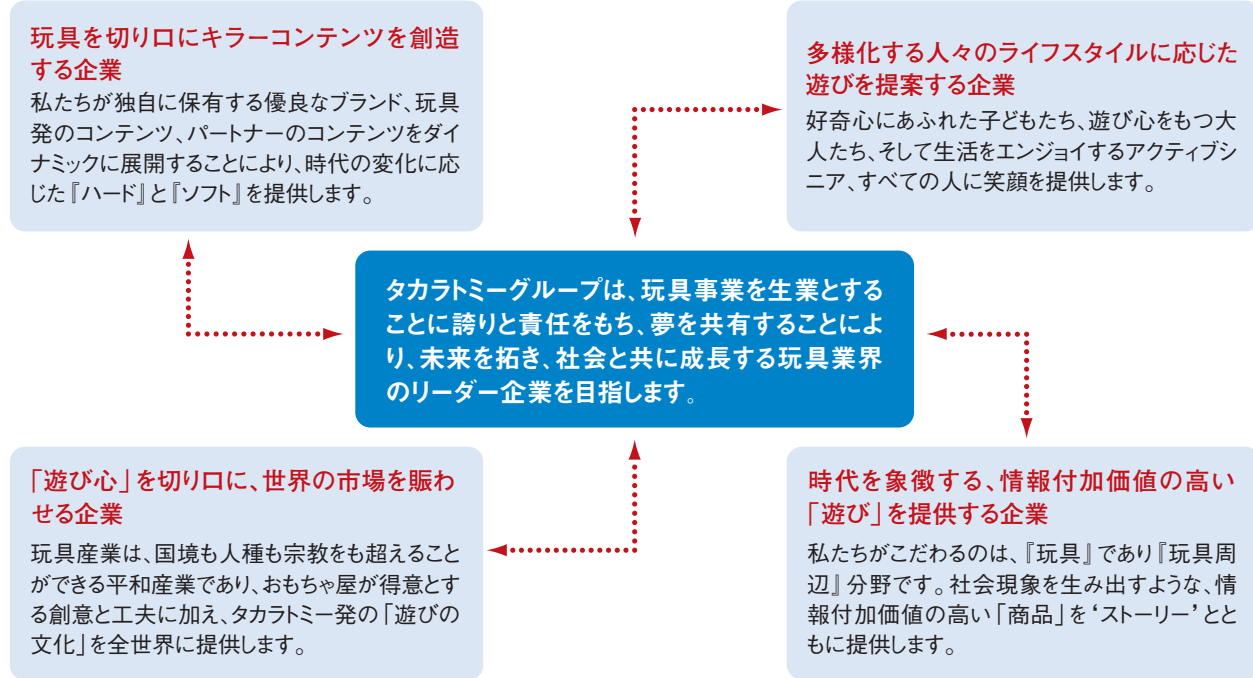
当社ではこの度、2008年を初年度とする中期経営戦略を立案いたしました。厳しい市場環境において、これまでの延長線上に成長はないとの認識の下、合併時に掲げた『おもちゃルネッサンス』の実現に向けて、すべての部門において仕事の仕組みを見直し、“再生”を目指してまいります。合併3年目を迎え、私たちタカラトミーグループは、玩具を生業とすることに誇りと責任をもち、夢を共有することで未来を拓き、社会とともに成長する玩具業界のリーディングカンパニーとして、世界中の子どもたちが夢中になって遊べる安心で安全なおもちゃを提供するとともに、株主様、取引先様の信頼にお応えできるよう企業価値の一層の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、さらなるご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

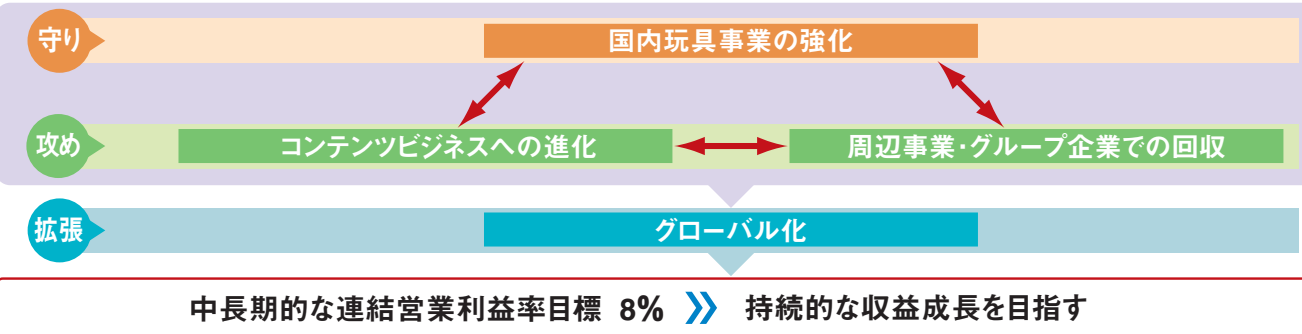
代表取締役社長 富山 幹太郎



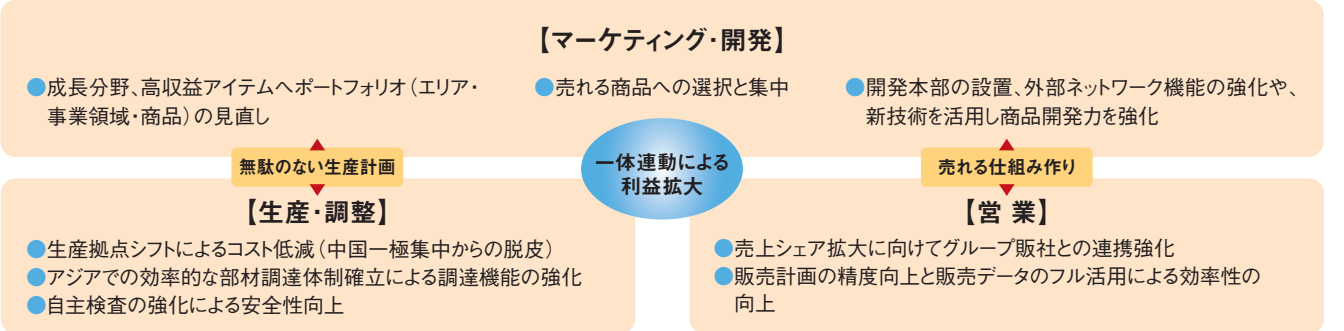
タカラトミーの目指す将来像



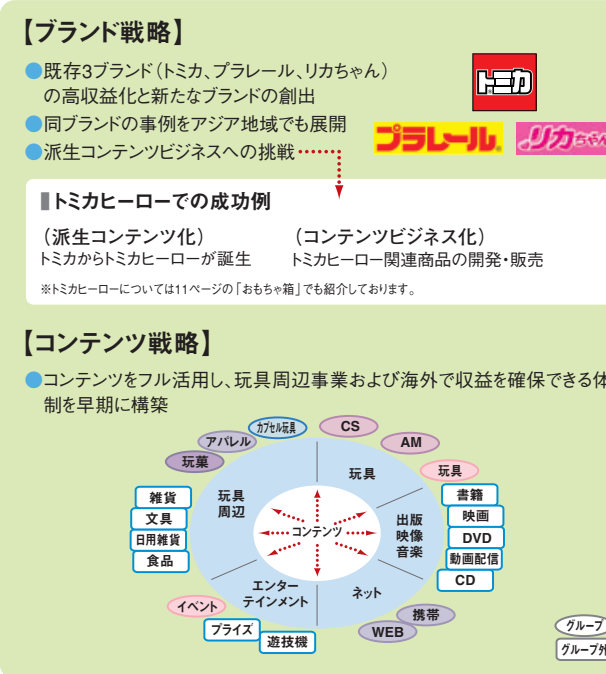
中期経営戦略 3つの軸「守り」「攻め」「拡張」



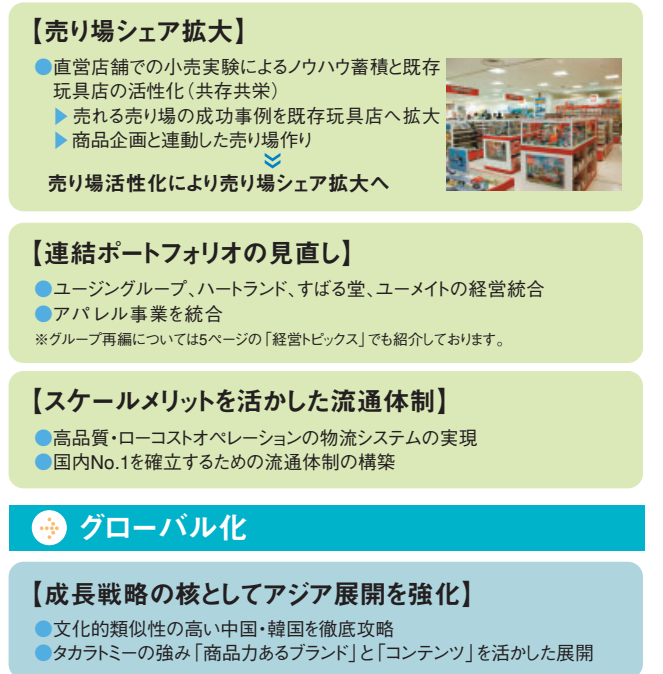
国内玩具事業の強化



コンテンツビジネスへの進化



周辺事業・グループ企業での回収

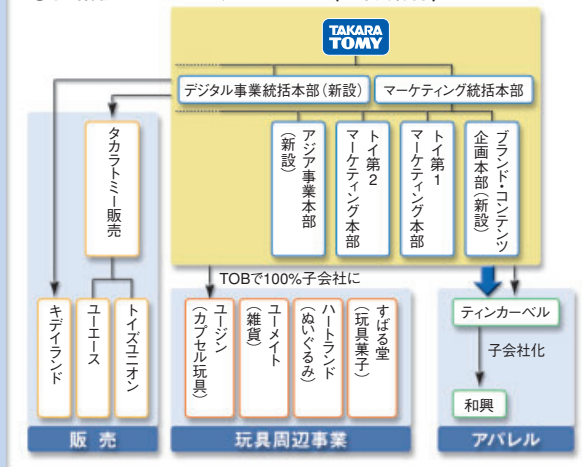


ユージンTOB+グループ再編(玩具周辺、アパレル)

当社は、グループ内の玩具周辺事業を集約化し、競合メーカーとの市場競争において優位に立つため、カプセル玩具製造子会社の(株)ユージンを当社の完全子会社とするための株式等の公開買付けを実施し、2008年10月をめぐり、当社グループの(株)ユーメイト(水物・水物雑貨事業)、(株)ハートランド(ぬいぐるみ事業)、(株)すばる堂(玩具事業)の計4社による経営統合を目指しています。委託生産先の集約やキャラクターのライセンス取得窓口を一本化するなど経営効率を高め、更なる企業価値向上の実現に向けた取組みを加速してまいります。

また、アパレル事業においても、子供服の(株)ティンカーベルを完全子会社し、低価格ベビー服の子会社、和興(株)を同社傘下に移管しました。さらにタカラトミー本体のアパレル事業も集約することにより、収益力強化を図ります。

●再編後のタカラトミーグループ(一部抜粋)



タカラトミーウェルネス設立

当社は、特定保健用食品(トクホ)の許可取得数全国第1位を誇る健康食品・化粧品OEMメーカーの(株)東洋新薬との合併により、健康食品、栄養食品の企画・開発会社である「(株)タカラトミーウェルネス」を2007年12月に設立いたしました。

昨今ライフスタイルの変化などにより、健康に対する不安や課題は大人のみならず子どもたちにとっても重要な問題となっております。当社は、自社の経営資源(コンテンツ)を活用し、子どもたちの健やかな「こころ」の成長同様、「からだ」の健康をも包含する新たな事業領域チャレンジへのチャンスととらえております。



中国からベトナムへ生産シフト

当社は、ベトナム北部ハイフオンの玩具生産拠点を拡充し、2011年3月期をめぐりに「トミカ」の生産を中国から全面的に移管いたします。中国の件費高騰に伴うコスト高に対応するため、現状当社の約9割を占める中国での生産量の3割を、3年後にはベトナムやタイの自社工場に移管いたします。今後は「プラレール」や「チョロQ」など他の定番商品についても中国からの生産移管を検討してまいります。



ヨーロッパ向け「黒ひげ危機一発」を作るベトナム工場

当期連結業績の概況

玩具事業において定番商品や「ポケットモンスター」「トランスフォーマー」関連商品が好調に推移するとともに、トレーディングカード「デュエル・マスターズ」の売上が前年を大幅に上回りました。また、玩具周辺事業においては、任天堂関連商品を取扱う連結子会社トイズユニオン(株)の売上が堅調に推移いたしましたが、カプセル玩具事業の(株)ユージンおよび同社子会社などが苦戦いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、192,423百万円(前期比

玩具事業

国内市場では、トミカ、リカちゃんに代表される定番商品が好調に推移しました。また、「ポケットモンスター」関連商品は、映画上映10周年による人気の更なる盛り上がり、次世代アミューズメントマシン「ポケモンバトリオ」のヒットに加え“売場を劇場化”させるマーケティング展開を進め、売上を大きく伸ばすことができました。トレーディングカード「デュエル・マスターズ」については、新たな購買層拡大のための商品展開等により、売上は前年を大きく上回ることができました。さらに、貯めたくなる貯金箱「人生銀行」シリーズ、手のひらサイズの赤外線ヘリコプター「ヘリQ」などの大人をターゲットとする商品展開も積極的に進めました。また、グループ保有コンテンツの活性化策を本格始動させ、本年1月には連結子会社(株)竜の子プロダクションのアニメ「ヤッターマン」のTV放映をスタート、関連商品も好評を得ることができました。また、連結子会社(株)トミーテックの鉄道模型「トミックス」や本格ダイキャストスケールミニカーなど、精巧なミニチュア世界を商品化しているホビー分野も好調に推移いたしました。

玩具周辺事業

昨年7月から展開をはじめた次世代アミューズメントマシン「ポケモンバトリオ」は、玩具売場を中心とした設置戦略を進め、これまでのアミューズメントマシンと異なる“新しいあそび”の提案が人気を集めております。トイズユニオン(株)においては任天堂関連商品の販売が順調に推移いたしましたが、プロダクトミックスの変化などにより利益率はやや低下いたしました。また、カプセル玩具事業の(株)ユージンならびに同社子会社においては、市場低迷に加えコンビニエンスストア向け商品の人

5.8%増)、営業利益6,097百万円(同28.9%増)、経常利益5,498百万円(同22.5%増)と対前期比増収増益となりました。当期純利益は、不動産売却益、投資有価証券売却益等による特別利益1,084百万円、持分法による投資損失、固定資産除却損などの特別損失881百万円の計上に加え、法人税等調整額760百万円計上などにより、5,748百万円(同224.4%増)となりました。

海外市場では、当社のオリジナルコンテンツが昨年7月に映画化された「トランスフォーマー」関連商品が映画のヒットとも相まって、米国市場向け輸出を中心に大きく売上を伸長させました。また、欧州においては販売代理店ネットワークの拡大により、欧州主要各国でのマーケティングが可能となり売上が伸長したとともに、プリスクール商品の販売が堅調に推移いたしました。



TM&©Wizards of the Coast/Shogakukan/Mitsui-Kids



© 1985 2007 TOMY
© 2007 DreamWorks LLC & Paramount Pictures Corporation.
© 2007 Hasbro. All Rights Reserved.
TM & © denote U.S. Trademarks.
Manufactured under license from TOMY Company, Ltd.

この結果、玩具事業における売上高は、114,420百万円(前期比21.0%増)、営業利益9,227百万円(同61.1%増)となりました。

気の一巡に伴う販売不振などもあり、売上が大幅に減少するとともに、新菓子ペンディング事業の拡大に向けた経費増等もあり利益面においても損失が拡大いたしました。さらに、アパレル事業子会社では売上高が前年を割り込み、収益が悪化いたしました。

この結果、玩具周辺事業における売上高は、83,416百万円(前期比1.6%減)、営業利益13百万円(同99.1%減)となりました。

連結貸借対照表(要旨)

科 目	当期 (2008年3月31日現在)	前期 (2007年3月31日現在)
【資産の部】		
流動資産	63,498	66,056
現金及び預金	22,214	24,323
受取手形及び売掛金	20,427	22,727
有価証券	274	64
たな卸資産	12,842	11,948
繰延税金資産	4,188	3,586
その他	3,863	3,930
貸倒引当金	△313	△524
固定資産	34,727	29,239
有形固定資産	21,198	16,477
建物及び構築物	6,614	6,651
機械装置及び運搬具	360	441
工具器具備品	3,184	3,035
土地	10,738	6,185
建設仮勘定	301	162
無形固定資産	1,378	2,302
投資その他の資産	12,149	10,459
投資有価証券	6,115	6,775
繰延税金資産	1,943	777
その他	4,374	2,932
貸倒引当金	△283	△25
繰延資産	25	42
資産合計	98,251	95,338

(単位：百万円)

科 目	当期 (2008年3月31日現在)	前期 (2007年3月31日現在)
【負債の部】		
流動負債	43,350	38,880
支払手形及び買掛金	11,107	8,916
短期借入金	9,704	17,105
一年以内返済予定長期借入金	754	627
一年以内償還予定社債	1,639	2,250
一年以内償還予定新株予約権付社債	5,718	—
未払金	4,990	4,924
未払費用	5,131	3,700
その他	4,305	1,356
固定負債	19,080	23,327
社債	1,853	3,483
新株予約権付社債	7,000	12,718
長期借入金	4,660	2,835
退職給付引当金	1,683	1,370
その他	3,883	2,919
負債合計	62,431	62,207
【純資産の部】		
株主資本	36,926	31,871
資本金	3,459	3,459
資本剰余金	7,252	7,251
利益剰余金	26,319	21,267
自己株式	△105	△106
評価・換算差額等	△3,468	△568
その他有価証券評価差額金	△216	864
繰延ヘッジ損益	△844	123
土地再評価差額金	△669	△673
為替換算調整勘定	△1,737	△883
新株予約権	45	—
少数株主持分	2,318	1,828
純資産合計	35,820	33,130
負債純資産合計	98,251	95,338

連結損益計算書(要旨)

科 目	当期 自 2007年4月 1日 至 2008年3月31日	前期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
売上高	192,423	181,884
売上原価	138,500	134,373
売上総利益	53,923	47,511
販売費及び一般管理費	47,825	42,779
営業利益	6,097	4,731
営業外収益	1,378	1,165
営業外費用	1,978	1,410
経常利益	5,498	4,486
特別利益	1,084	1,004
特別損失	881	1,660
税金等調整前当期純利益	5,700	3,831
法人税、住民税及び事業税	1,172	1,419
過年度法人税等戻入額	△122	—
還付法人税等	△172	△85
法人税等調整額	△760	1,120
少数株主損失(△)	△164	△395
当期純利益	5,748	1,772

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科 目	当期 自 2007年4月 1日 至 2008年3月31日	前期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,174	3,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,592	△4,765
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,034	124
現金及び現金同等物に係る換算差額	△616	345
現金及び現金同等物の減少額(△)	△2,068	△1,021
現金及び現金同等物の期首残高	23,965	24,987
現金及び現金同等物の期末残高	21,896	23,965

(単位：百万円)

連結株主資本等変動計算書(要旨)

(自 2007年4月1日 至 2008年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計				
2007年3月31日残高	3,459	7,251	21,267	△106	31,871	△568	—	1,828	33,130
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△715		△715				△715
当期純利益			5,748		5,748				5,748
自己株式の取得				△9	△9				△9
自己株式の処分		1		11	13				13
新規連結による増加				△11	△11				△11
持分法除外による増減			23	10	33				33
土地再評価差額金の取崩			△4		△4				△4
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)					—	△2,899	45	489	△2,364
連結会計年度中の変動額合計	—	1	5,051	1	5,055	△2,899	45	489	2,690
2008年3月31日残高	3,459	7,252	26,319	△105	36,926	△3,468	45	2,318	35,820

個別貸借対照表（要旨）

科 目	当期 (2008年3月31日現在)	前期 (2007年3月31日現在)
【資産の部】		
流動資産	34,257	40,462
現金及び預金	7,519	14,974
受取手形	144	322
売掛金	11,910	7,154
有価証券	264	64
たな卸資産	3,248	4,597
関係会社短期貸付金	5,744	8,753
繰延税金資産	3,640	2,782
その他	2,341	2,421
貸倒引当金	△556	△608
固定資産	31,668	31,548
有形固定資産	11,103	11,821
建物	4,700	5,131
工具器具備品	1,767	1,649
土地	4,447	4,928
その他	188	113
無形固定資産	576	457
投資その他の資産	19,988	19,268
投資有価証券	4,105	3,904
関係会社株式	11,448	12,210
関係会社長期貸付金	5,272	4,907
繰延税金資産	1,611	302
その他	1,455	1,263
貸倒引当金	△3,905	△3,319
繰延資産	25	42
資産合計	65,952	72,052

（単位：百万円）

科 目	当期 (2008年3月31日現在)	前期 (2007年3月31日現在)
【負債の部】		
流動負債	26,211	26,045
支払手形及び買掛金	3,874	5,288
短期借入金	5,970	13,220
一年以内返済予定長期借入金	100	500
一年以内償還予定社債	1,600	2,000
一年以内償還予定新株予約権付社債	5,718	—
未払金	4,266	3,206
その他	4,682	1,830
固定負債	13,161	20,203
社債	1,800	3,400
新株予約権付社債	7,000	12,718
長期借入金	375	—
退職給付引当金	834	808
投資損失引当金	1,710	1,710
その他	1,441	1,566
負債合計	39,372	46,249
【純資産の部】		
株主資本	28,380	25,742
資本金	3,459	3,459
資本剰余金	7,191	7,190
利益剰余金	17,834	15,189
自己株式	△105	△96
評価・換算差額等	△1,842	61
その他有価証券評価差額金	△505	595
繰延ヘッジ損益	△667	139
土地再評価差額金	△669	△673
新株予約権	40	—
純資産合計	26,579	25,803
負債純資産合計	65,952	72,052

個別損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当期 自 2007年4月 1日 至 2008年3月31日	前期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
売上高	77,442	63,692
売上原価	51,828	42,625
売上総利益	25,613	21,066
販売費及び一般管理費	21,495	19,668
営業利益	4,117	1,397
営業外収益	1,285	1,600
営業外費用	744	755
経常利益	4,658	2,242
特別利益	484	401
特別損失	3,084	871
税引前当期純利益	2,058	1,772
法人税、住民税及び事業税	123	79
過年度法人税等戻入額	△122	—
還付法人税等	—	△85
法人税等調整額	△1,308	812
当期純利益	3,365	966

個別株主資本等変動計算書（要旨）

（自 2007年4月1日 至 2008年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算 差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
2007年3月31日残高	3,459	7,190	15,189	△96	25,742	61	—	25,803
事業年度中の変動額								
剰余金の配当			△716		△716			△716
当期純利益			3,365		3,365			3,365
自己株式の取得				△9	△9			△9
自己株式の処分		1		0	1			1
土地再評価差額金の取崩			△4		△4			△4
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）					—	△1,903	40	△1,862
事業年度中の変動額合計	—	1	2,644	△8	2,637	△1,903	40	775
2008年3月31日残高	3,459	7,191	17,834	△105	28,380	△1,842	40	26,579



当社は、オリジナルコンテンツである「トミカ」のブランドを冠した特撮レスキューヒーロードラマ「トミカヒーロー レスキューフォース」の放映（毎週土曜朝8時、テレビ愛知・テレビ東京系にて）を2008年4月から開始しました。今回の実写化により、テレビ放映と連動した、映像、玩具、雑貨、アパレルなど様々な分野で事業規模の拡大を目指します。

「トミカヒーロー レスキューフォース」では、今までのヒーロー像のような「敵と戦う」のではなく、「人々を救う」新しいヒーロー像を描きます。「命の尊さ」や、「人々を救う為の献身と思いやり」、「地球環境の大切さ」などのメッセージを、本作品を通じて子どもたちへ伝えたいというコンセプトで展開してまいります。



©「トミカヒーロー レスキューフォース」製作委員会／テレビ愛知・電通 ©TOMY 2007



DXヤッターワン
“ビックリドッキリ
メカ発達!!”



1970年代後半の国民の人気アニメ『タイムボカンシリーズ ヤッターマン』をリメイクした、アニメ『ヤッターマン』の放送開始（毎週月曜夜7時、読売テレビ・日本テレビ系列全国29局ネットにて）に伴い、当社は、玩具を中心に、カプセル玩具、ぬいぐるみ、玩菓、文具、アパレル、ファンシー雑貨など幅広い商品開発やコンテンツビジネスを展開しております。アニメの見せ場である、「ヤッターワン」から「ビックリドッキリメカ」が発進されるシーンを再現できる「DXヤッターワン」など、関連商品も好評発売中です。

重点・話題商品



当社は、8月に現代版ベゴマ「ベイブレード」を4年ぶりに復活させます。「ベイブレード」は、昔ながらの伝承玩具「ベゴマ」を、まったく新しい発想で現代風にアレンジし、戦略的なカスタムと迫力のバトルを体験することができるバトルゴマです。1997年に発売し、ピーク時の2001年には店頭で長蛇の列ができ社会現象になるほどの爆発的なヒットとなりました。その人気は国境を越え、これまでに世界55以上の国と地域で累計1億6,000万個以上の販売を記録いたしました。当時の遊びをさらに進化させた、「ベイブレード」は、8月から順次商品を発売してまいります。



©1999 2008 HUDSON SOFT / TOMY / Shogakukan
©2008 TOMY



盤ゲーム「人生ゲーム」は、今年日本発売40周年を迎えます。それを記念して世界でひとつだけのオーダーメイド版「私の人生ゲーム」シリーズを展開し、第1弾として結婚するふたりが歩んできた軌跡をパッケージと盤面に盛り込んだ「私の人生ゲーム for Bridal」を発売しております。

今後も、ブライダル仕様だけでなく、様々な人生のテーマに合わせた規格を展開してまいります。



内藤選手トミカヒーローに出演

今、最も旬な“ヒーロー”、WBCフライ級世界チャンピオン 内藤大助選手が、特撮レスキューヒーロードラマ「トミカヒーロー レスキューフォース」の作品中に、出演することが決定いたしました。

内藤大助選手は、当社の本社所在地と同じ葛飾区立石の宮田ジムに所属し、現在WBCフライ級世界チャンピオンとして活躍しています。中学時代、いじめられていたという体験を経て、ボクシングに出会った内藤選手は、体だけではなく「強い心」を手に入れ、チャンピオンとなった今、夢を与えるヒーローとして様々なメディアを通じ子どもたちや社会にエールを送り続けています。



おもちゃ
かわらばん

「TOY KINGDOM (トイキングダム)」オープン

当社は、安定的な売り場の確保と、既存専門店支援に繋げる玩具の新たな売り方の検証や店舗運営システムの実験を行なうことを目的として、当社オリジナルコンテンツである「トミカ」「プラレール」「リカちゃん」に、人気の「ポケモン」を加えた4つの優良コンテンツで構成された初の直営店「TOY KINGDOM (トイキングダム)」第1号店（売場面積：72.8坪）を2008年4月26日イオンモール富津店内に、第2号店（売場面積：129.9坪）を2008年5月31日、茨城県石岡市にオープンいたしました。



◀富津店



◀石岡店



◀富津店
リカちゃん



◀富津店
プラレール

ヤッターマン原画 プレゼント報告

前回、中間報告書で実施いたしました株主様アンケートでの表紙原画プレゼントについて、厳正なる抽選の結果、当選者の方にお贈りいたしました。多数のご回答、ご応募ありがとうございました。



© タツノコプロ・読売テレビ 2008

株式の状況

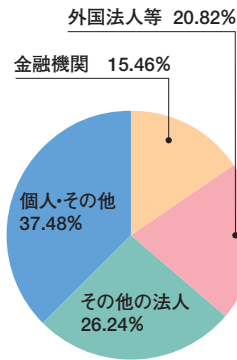
発行可能株式総数	384,000,000株
発行済株式の総数	96,290,850株
単元株式数	100株
株主数	63,722名

大株主

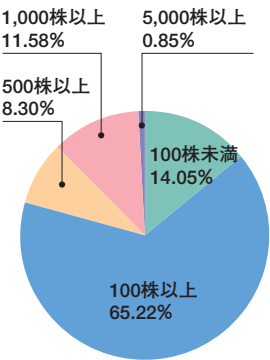
株主名	持株数(株)	出資比率(%)
ティービージー リッチモント ワン エル ピー	13,545,800	14.18
株式会社インデックス・ホールディングス	13,307,996	13.93
富山幹太郎	4,898,866	5.13
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,625,700	4.84
有限会社トミーインシュアランス	4,520,952	4.73
富山章江	2,483,101	2.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,519,200	1.59
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・ビーエルシー	1,382,100	1.44
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託B口)	1,370,000	1.43
ドイチェ バンク アーゲー ロンドン ビービー ノトリティー クライアンツ 613	1,272,717	1.33

(注)出資比率は自己株式(818,619株)を控除して計算しております。

所有者別株式数比率



所有株式数別株主数比率



株主優待

当社は、下記のとおり株主優待を実施いたします。

① 対象

2008年3月31日現在の当社株主名簿及び実質株主名簿に基づき、100株以上保有の株主様に株主優待品を贈呈いたします。

② 優待内容

保有株式数 100株以上1,000株未満の株主様

オリジナルトミカセット

※車(トラクタ)1台と、荷台(トレーラー)が通常サイズの約2倍の長さ 各1個

◎「トミカヒーロー レスキューフォース」製作委員会/テレビ愛知・電通
◎ タツノコプロ・読売テレビ2008
◎ 1970 2008 TOMY



保有株式数 1,000株以上の株主様

オリジナルトミカ 1台、オリジナルチョコQ 1台、オリジナルリカちゃん 1体
(6月9日に贈呈対象の株主様にご送付いたしました“株主様ご優待品について”の記載内容に誤りがございました。正しい1,000株以上の株主優待品は上記内容となります。)



オリジナルトミカ
© Warner Bros. Entertainment Inc. (s08)
© 1970 2008 TOMY



オリジナルリカちゃん
© タツノコプロ・読売テレビ2008
© 1967 2008 TOMY

③ 発送時期

2008年8月下旬を予定しております。

当初7月下旬を予定しておりましたが、オリジナルバージョンのリカちゃんの製作に時間を要しており8月下旬に発送を変更させていただくこととなりました。株主の皆様には株主優待のお届けをお待たせすることになり誠に申し訳ございませんが、ご了承賜りますようお願い申し上げます。



会社概要

商号	株式会社タカラトミー
本社所在地	〒124-8511 東京都葛飾区立石7-9-10
設立	1953年1月17日
資本金	3,459百万円
主な事業内容	玩具・雑貨・カードゲーム・家庭用ゲームソフト・乳幼児関連商品等の企画、製造および販売

従業員数

取引銀行

538人

三井住友銀行 みずほ銀行
三菱東京UFJ銀行 新生銀行 商工中金
みずほ信託銀行 りそな銀行 足利銀行
東京都民銀行 中央三井信託銀行
農林中央金庫

役員

(2008年6月25日現在)

代表取締役社長
取締役副社長
専務取締役
常務取締役
取締役
取締役
取締役
取締役(社外)
取締役(社外)
取締役(社外)
取締役(社外)
常勤監査役
監査役(社外)
監査役(社外)
監査役(社外)
監査役(社外)

富山 幹太郎
佐藤 慶太
奥秋 四良
三浦 俊樹
高橋 勇
眞下 修
柳澤 茂樹
渡辺 泰行
津坂 純
石田 昭夫
落合 正美
野沢 武一
梅田 常和
野上 順
水戸 重之
吉成 外史

執行役員

常務執行役員
執行役員
執行役員
執行役員
執行役員
執行役員

岡田 三郎
神尾 俊二
黒木 健一
沢田 雅也
須佐 謙一
田島 省二
力石 稔

主要グループ会社

◆国内

株式会社ユージン
株式会社ユーメイト
株式会社トミーテック
株式会社ハートランド
株式会社トミーダイレクト
株式会社すばる堂
松山製菓株式会社
株式会社タカラトミーウェルネス
株式会社ティンカーベル
和興株式会社
株式会社竜の子プロダクション
株式会社ティーツアイ エンターテイメント
株式会社タカラトミー販売
株式会社ユーエース
トイズユニオン株式会社
株式会社ユニオントイマーケティング
株式会社キディランド
株式会社アクロスウェーブ
トミー興産株式会社
株式会社ウォーターデザインスコープ
株式会社タカラトミーエンジニアリング
株式会社T2L
株式会社T2システム
株式会社T2GS

◆海外

EUROPE TOMY UK LTD.
TOMY FRANCE S.A.R.L.
TOMY YUJIN EUROPE LTD.
北米 TOMY CORPORATION
TOMY YUJIN CORPORATION
アジア TOMY(HONG KONG)LTD.
TOMY(SHENZHEN)LTD.
TOMY(SHANGHAI)LTD.
TOMY(THAILAND)LTD.
TOMY YUJIN KOREA CO.,LTD.
YUJIN(HONG KONG)LTD.

カプセル玩具等の企画製造販売
玩具雑貨の企画製造販売
鉄道模型等の企画製造販売
ぬいぐるみ等の企画製造販売
玩具等の輸入販売
玩具菓子の企画製造販売
菓子等の企画製造販売
玩具周辺商品付健康食品、栄養食品の企画・製造・販売
キッズアパレルの企画製造販売
ベビーアパレルの企画製造販売
アニメーション企画制作等
コンテンツ企画制作、広告メディア事業、ライツ事業等
流通・販売戦略の立案・実行および事業活動の管理
玩具等の卸販売
TVゲーム関連素材の卸販売
玩具・雑貨等の卸販売
玩具・雑貨・書籍等の小売
自動販売機による菓子販売
書籍・DVD・和洋菓子の販売
プロダクトデザイン・コンサルティング等
玩具等の開発技術支援
ロジスティックス
情報システムの開発設計保守
アフターサービス

玩具等の販売
玩具等の販売
カプセル玩具等の販売
玩具等の販売
カプセル玩具等の販売
玩具等の製造販売
玩具等の製造販売
玩具等の販売
玩具等の製造
カプセル玩具等の販売
中国でのカプセル玩具等の販売